

迷惑メール(なりすましメール)に関するお詫びと注意喚起

3月30日より、当財団を装った「迷惑メール」が不正に発信されているという事例が発生しております。

メール送信の対象となりました皆様には多大なご迷惑をお掛けし、深くお詫び申し上げます。

なお、これらのメールは当財団になりすまして送信された悪質な迷惑メールであり、当財団が送信したものではありません。

情報セキュリティには十分注意しておりますが、解決に向けて只今情報収集を行っております。

もし、当財団アドレスより不審なメール（身に覚えのない添付ファイルで、マクロ付き Excel(.xlsm)、マクロ付き Word(.docm)、パスワード付き ZIP ファイルなどが添付されている。）を受け取った場合は、メール本文のウイルス感染や不正アクセスなどの危険がありますので、添付ファイルの開封やメール本文の展開を行わず、早急にメールごと削除していただくようお願いいたします。

今後とも再発防止に努めて参りますので、ご理解とご協力をいただきますよう、よろしくお願いいたします。

公益財団法人 古都飛鳥保存財団